

# ボランティア・NPO 情報ながの

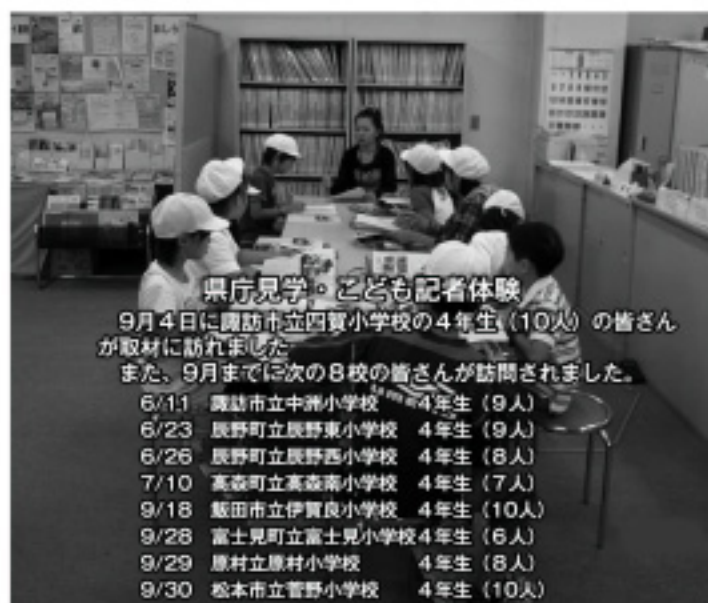
平成21年10月 Vol.28

ボランティアとNPOを応援する情報誌



NPOスキルアップセミナー

〔4月23日「助成金の活用」編を開催し、助成金の性格、申請方法  
や情報公開の大切さ等について説明し、活用事例を紹介しました〕



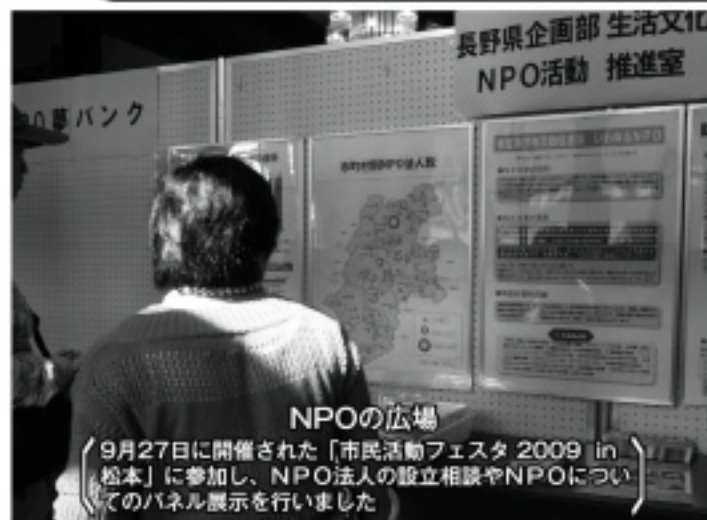
県庁見学・子ども記者体験

9月4日に諏訪市立四賀小学校の4年生（10人）の皆さん  
が取材に訪れました

また、9月までに次の8校の皆さんが訪問されました。

6/11	諏訪市立中洲小学校	4年生（9人）
6/23	辰野町立辰野東小学校	4年生（9人）
6/26	辰野町立辰野西小学校	4年生（8人）
7/10	高森町立高森南小学校	4年生（7人）
9/18	飯田市立伊賀良小学校	4年生（10人）
9/28	富士見町立富士見小学校	4年生（6人）
9/29	原村立原村小学校	4年生（8人）
9/30	松本市立菅野小学校	4年生（10人）

## NPO活動推進室とボランティア交流センターながのの活動から



NPOの広場

〔9月27日に開催された「市民活動フェスタ 2009 in  
松本」に参加し、NPO法人の設立相談やNPOについて  
のパネル展示を行いました〕



NPO活動サポート事業

〔6月30日に旧飯山照丘高校で使わなくなった物品  
をNPOの皆さんに提供しました〕

- H21年度長野県NPO活動助成団体が決まりました……………2P
- H20年度長野県NPO活動助成団体の事業結果……………3P
- 市民が支えるNPO夢バンク……………3P
- NPOスキルアップセミナーを開催しました……………4P
- 長野県とNPOの協働事業を紹介……………5P
- めざそう！ボランティア・NPOのネットワーク……………6、7P
- インフォメーション……………8P

# 平成21年度長野県NPO活動助成事業 の助成対象団体が決まりました。

県では、県内のNPOの活動を支援するため、公益の増進に寄与する先駆的・独創的な事業、NPOと県との協働を推進する事業に対して助成をしています。11団体からの応募があり、書類審査による選考（第一次審査）とプレゼンテーションによる選考（第二次審査）を経て、5団体を助成対象として決定しました。

※(特)は特定非営利活動法人の略です。

## (特) 軽井沢・森の街づくり隊(軽井沢町)

### 事業名

「長野県の「森林づくり」をサポートする木育ワークショップ」

### 事業内容

県が推進している「森づくり事業」を民間レベルでサポートするため、県産材を使用した親子木工教室や里山をテーマにした植樹、樹液採取などのイベントを開催し、次世代を担う子供達に森や木材に対する理解と愛着を育てていきます。



## (特) e-MADO 病気のこどもの総合ケアネット (松本市)

### 事業名

「家庭でできる小児救急初期対応マニュアルDVD制作」

### 事業内容

県が作成した急病ガイドブックを基に、小児救急の初期対応方法や家庭での事故予防策など「ビジュアルな育児書」を作成することで、子育て経験の希薄な、活字離れの進んだ若い世代の家庭看護力を向上させます。



## (特) 仁科の里造り(大町市)

**事業名** 「遊休・荒廃農地の復旧と有効活用を行う」

**事業内容** 樹木や雑草が生い茂った遊休・荒廃農地を整備して、樹木はマキに、竹は竹炭として有効活用します。また、山沿いの地域は鳥獣の被害で野菜等が作れない状態であることから、鳥獣が食べないワラビ、ウド等の山菜の栽培を行い、地産地消を取り入れながら販売も計画しています。



## (特) わがまち研究所(佐久穂町)

### 事業名

「地域予防介護活動の活性化支援事業」

### 事業内容

地域で実施しているサロン等介護予防活動の場において、「介護予防支援プログラム」として介護記録映画の上映や座談会、介護に関するアンケート調査を行うとともに、アンケート結果をイベントやシンポジウムなどで発表していきます。



## (特) 長野県水辺環境保全研究会(長野市)

### 事業名

「サケ科魚類の河川における自然産卵の生態及び自然産卵河川の現況調査研究」

### 事業内容

サケ科魚類の河川における自然産卵の状況を調査・研究をすることにより、サケ科魚類の自然産卵に適する河川整備の土台づくりとし、自然生態系の保護・保全、水産資源の増加を図り、信州の観光産業にも貢献していきます。



# 平成20年度助成対象団体の事業結果

昨年度、NPO活動助成事業として5団体に助成しました。

(特)キッズウィル	障がい児及び家族のためのソーシャルスキルトレーニングと講演会を実施
(特)ワークス&コミュニケーションズ	障がい者アートバンクとして、143作品をストックし絵はがき等で活用
食のまちづくりをすすめる会	食を核とした地産地消によるまちづくりを推進
(特)軽井沢・森の街づくり隊	信州の野鳥をデザインした切手シートの作成、植樹、巣箱設置等を実施
(特)上田図書館倶楽部	仕事や研究の記録を図書館に残し地域に伝える執筆講座を実施

取り組み事例として、任意団体からNPO法人となり地域食材を活用した新たな商品開発などを行っている「食のまちづくりをすすめる会（現 特定非営利活動法人食と農のまちづくりネットワーク）」の活動を紹介します。

## 食のまちづくりをすすめる会(上田市)

昨年度、地域の歴史、食文化、環境と調和した農業、農業者支援等に関する知識を広く共有しながら、市民主導の地産地消を進めていく「食のまちづくりたちあげ事業」を申請しました。

大きな成果としては、食を核とする市民事業のたちあげ講座を行ったことにより、事業化のイメージを共有でき、参加したメンバーを基に「特定非営利活動法人 食と農のまちづくりネットワーク」を設置しました。

現在、上田市に地産地消の拠点となるコミュニティレストラン開店の準備を進めています。合わせて、地域食材の活用法を学ぶ講座やコミュニティビジネスについての講座、地域で農業を支える活動を行っています。



連絡先

上田市中心4丁目7番27号 TEL/FAX 0268-22-5968  
URL <http://zuku.umic.jp/hp/shokumachi/>

## 市民が支える NPO夢バンク

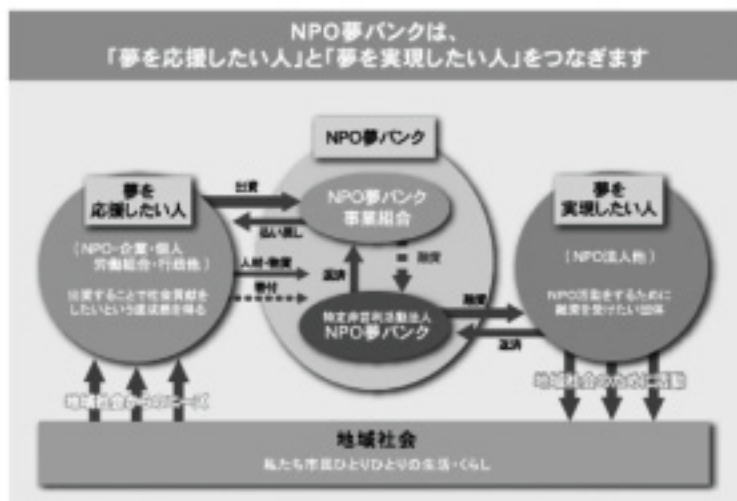
「NPO夢バンク」は、NPOの立ち上げ資金・運転資金を融資するとともに、将来的には専門家による経営サポート等を行う「総合的NPO支援バンク」を目指し、NPO・金融機関関係者・税理士等が参加して平成15年12月に設立されました。

「NPO夢バンク」による融資活動は、市民が協力してNPOを支えようとする仕組みで、市民自らによるNPOの自立に向けた意欲的な取り組みです。平成16年7月の第1回目の融資以降、平成21年9月末までに52件 1億2,499万円の融資が実行され、引き続き出資金等の募集、融資希望NPOの募集が行われています。

県は貸付原資の一部として、長野市(500万円)、松本市(600万円)、上田市(300万円)と共に、800万円を8月26日から、引き続き3年間、無利子で資金貸付を行い、NPO事業の基盤強化、NPOが自立して活動できる地域社会の構築に向けて支援しています。



NPO法人NPO夢バンク理事長の和田清成さんは「融資を受けられた皆様は、市民によって支えられているという、この「夢バンク」の仕組みを良く理解していただいております。返済の遅延、延滞はゼロです。」と話されます。また、「大口、長期の資金は金融機関にお願いして、我々は小回りの利く小口融資を担って、NPOが花を咲かせられるお手伝いを続けていきたい。」と抱負を語られます。



融資の  
お問い合わせは

特定非営利活動法人NPO夢バンク 〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町1104-10  
TEL 026-269-0015 FAX 026-269-0016 URL <http://npo-yumebank.org/>

# NPOスキルアップセミナーを開催しました

地域で活発に活動するNPOが増える一方、活動していくための人や資金が集まらない、活動がなかなか周知されず広がらない、団体を運営していくための実務が分からない等といった活動や運営に関する悩みを抱えるNPOも少なくありません。

そこで、NPOがより充実した活動ができるよう、活動資金確保など組織基盤の強化、活動のための企画力・広報力アップ、会計・税務等の実務習得等を目的とした「NPOスキルアップセミナー」を、本年度から開催し、既に6つのセミナーが終了しました。

3月までに、あと5つのセミナーを実施しますので、大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

## 実施状況

◆助成金の活用	4月23日(長野市) 71人
◆経営マネジメント	6月 8日(長野市) 27人
◆経営マネジメント	6月22日(松本市) 24人
◆会計・税務	7月 1日(松本市) 62人
◆会計・税務	7月 8日(長野市) 54人
◆ボランティアマネジメント	9月30日(長野市) 42人

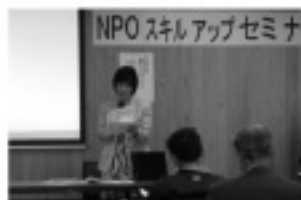
## 4月23日開催「助成金の活用」セミナーから

### ■ 第1部 助成金の活用事例

助成金を活用した法人による事例発表を行って頂きました。



行政からの助成金を活用した事例発表  
NPO法人軽井沢・森の街づくり隊  
蓮辺史史さん



企業からの助成金を活用した事例発表  
NPO法人長野サマライズ・センター  
小笠原麻美子さん

### ■ 第2部 事業の組み立て方 助成金の審査委員経験者からの アドバイス&相談

事業の組み立て方の基本や申請書作成のポイント等について、審査経験のある3人の方からアドバイスを頂きました。



中澤 洋さん(長野信用金庫)  
丸田藤子さん(21世紀ボランティア研究所)  
橋方瑞恵さん(日本財団)

### ■ 第3部 助成金申請の基本 講義「助成金のイロハを学ぼう」と 演習「申請書の作成」

助成金の性格から始まり、申請する前の心構え、申請書作成のポイント、情報公開の大切さまでに及びました。申請書作成の演習も行いました。



坂上健太郎さん (日本財団)

### ◆申請書作成のポイント

- ①募集要項をよく読む
- ②記入例を参考にする
- ③申請書式を守る
- ④文章力はいらさない
- ⑤平易な表現を心がける
- ⑥解決策と実現性を具体的に記述
- ⑦予算書は算出根拠を明確に
- ⑧事業内容、予算書、スケジュールの連動性を確認
- ⑨添付資料はほどほどに
- ⑩読み合わせを行う
- ⑪団体内部で共有する
- ⑫期日には余裕をもって



### ◆「審査担当者の心をつかむ」申請書作成のポイント

- ① 団体情報を積極的に記載  
パートナーとしての信用を獲得するため、基礎情報、実績、現状、財政、実施体制などを積極的に記載する。
- ② 企画の筋道と根拠のある数字  
企画の筋道「問題→原因分析→原因解決の方法」を明確にし、かつ根拠のある数字の記載で理解を深めてもらう。
- ③ 成果やその後の展開への期待感  
成果＝助成金による事業を実施することで、なにがどう変わるのか(変化)を書く。  
事業終了後の展開を記述し、その後の展開を期待、安心させる。

## 今後の予定

- ◆会計・税務～決算編～ 11月 岡谷市、上田市  
・会計・税務に関する書類作成の説明及び個別相談 ※日本公認会計士協会長野県会と共催
- ◆情報発信 12月 松本市  
・ホームページ・ブログ・会報を活用した効果的なPR方法についての講義及び事例発表
- ◆助成金の活用 1月 塩尻市  
・講義「事業の組み立て方」「助成金のイロハを学ぼう」と演習「申請書の作成」
- ◆行政・企業との協働 1月 長野市  
・行政・企業との協働の現状や協働の留意点についての講義 協働した事例発表 等

大勢の方のご参加をお待ちしています！  
詳細についてはHP等でお知らせします。

# 長野県とNPOの協働事業を紹介します

県では、地域の課題や多様なニーズに対応して、市民の意見を反映したきめ細かな公益サービスを提供し、市民が主体となった地域社会を実現するため、NPOや市民団体との協働事業を行っています。

今回は、平成20年度に実施した78件の事業の中から2件の事業を紹介します。

また、平成20、21年度の実施事業の一覧は県のホームページ (<http://www.pref.nagano.jp/kikaku/npo/menu.htm>) でご覧いただけます。

## ◆ 農地・水・環境保全向上対策事業 ◆

農政部農地整備課が担当しています

### 事業の内容

農村地域における過疎化や高齢化等の進行により、維持していくことが困難になってきた農業用施設等の管理を、農業者だけでなく地域住民や自治会、学校、NPOなど幅広く参加する活動組織が行うことで、農地・水・環境の良好な保全と質的な向上を図る事業です。

県では、農業振興地域内の農地や農業用施設を対象に保全活動等を行う組織に対して、農用地面積に応じた交付金による支援を行っています。



農業用水に棲む生物とふれあって、命の尊さを体験しました

### 事業の成果

地域住民等が自ら計画し、活動することで迅速かつ効率的な作業を行うことができ、施設や集落に対する愛着が高まるとともに、遊休荒廃農地の解消や景観植物の植栽、清掃活動などにより、快適で住み良い農村が形成されます。

また、農業や自然、文化等に対する関心が高まり、地域に対する誇りや自信、伝統的な技能等が次代に伝承されるとともに、様々な年代や職業をもつ住民同士の交流が深まり、連帯感のある地域コミュニティの場となってきています。

### これからの取組み

活動組織をまとめるリーダーが不足しており、多様な主体からの参加や後継者の育成を図っていく必要があります。また、制度や活動に対する一般住民の認知が低いため、より一層、外部への情報発信等に努め、理解や協力を広げていくとともに、活動への支援や制度運用等の改善を図り、更なる活動組織の普及拡大に努めていく必要があります。

## ◆ 信州の登山道リフレッシュ事業 ◆

環境部自然保護課が担当しています

### 事業の内容

自然公園内の管理者が不明確な登山道について登山者、山小屋関係者、行政の三者が一体となって登山道の維持管理に取り組んでいく体制を創るための事業です。

それぞれの役割は、登山者が協力金や維持補修活動への参加、山小屋団体が協力金の運営や作業の実施、行政はこれらの組織作りや協力金を募る取組みに対する支援を行うなどです。お互いが連携しながら安全で快適な登山ができるように取り組んでいます。

### 事業の成果

この制度を活用している団体は平成20年度末現在10団体に広がり、それぞれの登山道の整備が進みました。また、事業を推進することで登山者に登山道整備の実態を認知してもらい、山岳環境保全に対する意識を高め、踏み荒らしの防止や自然保護の啓発に役立っています。

この事業により、山小屋関係者と行政が手を携え同じ目線で活動することができ、山岳環境保全に対する意識を共有するとともに、更なる信頼関係を築くことができたと思っています。

### これからの取組み

登山者の協力金だけでは維持管理に必要な金額に足りず、多くは山小屋団体の持ち出しとなっているため協力金を増やす努力が不可欠です。また、その地域に必ずしも山小屋団体があるわけではなく、荒廃している登山道や、個人のボランティアまかせの登山道もあるため、そのような地域に対してどのように関わっていくかをこれから検討していきます。



登山者に怪我のないように、登山道を整備しています

# めざそう！ ボランティア・NPOのネットワーク

県NPO活動推進室とボランティア交流センターながのでは、活動分野を超えたネットワークづくりのお手伝いをすすめています。各法人の詳しい活動状況は、NPO活動推進室ホームページ「NPO活動紹介」をご覧ください。

## ●ものづくりのすばらしさを伝えたい●

(平成21年4月13日 取材)

### 特定非営利活動法人松本クラフト推進協会

伝統工芸の精神と技術が生き続ける松本に全国から集まったクラフトマンの有志が、「ものづくりのすばらしさを伝えたい。作り手と使い手を繋ぐ橋渡しの場がほしい。」という思いから、昭和62年に日本初のクラフトフェアとして「クラフトフェアまつもと」を開催し、今年で25周年を迎えました。来場者は3万5千人にもなる地域イベントとなっています。また、今年も松本を工芸のまちとして全国に発信する「工芸の五月」を開催。松本の地域性を生かした様々な企画を通し、より多くの方々に工芸に触れる機会を提供しています。



(連絡先) 〒390-0812 松本市県1丁目2番地15号 TEL 0263-34-6557 FAX 0263-34-6545  
Eメール cfm1985@forest.ocn.ne.jp URL <http://matsumoto-crafts.com/>

## ●文化・芸術諸活動を通して地域の人々の交流促進●

(平成21年3月16日 取材)

### 特定非営利活動法人 みゆき野アート蔵



飯山市在住の洋画家 岩上隆静氏が作品と元酒蔵である土蔵を木島平村に寄贈したことから、村がこの建物を木島平村の文化芸術的な村づくりの発信拠点とするために「中町展示館」として改築し、展示館の企画・運営を行うために法人が設立されました。

展示館は、作品の展示企画のほか、地域の音楽バンドや民話・昔話の語りなどの音楽・芸能の発表や鑑賞の場として利用され、また展示館前にある親水公園では、コンサートや「納涼水まつり」を開催し、地域に根ざした活動を行っています。

(連絡先) 〒389-2303 下高井郡木島平村大字上木島680番地1 TEL/FAX 0269-82-3105  
Eメール [art-club@miy.janls.or.jp](mailto:art-club@miy.janls.or.jp)

## ●県内初の認定NPO法人●

(平成21年6月4日 取材)

### 特定非営利活動法人白馬の自然と花を育む会

「白馬に似合うものは、山野草とブルーの色」として、オリンピック道路沿線、車の待機所に山野草を植栽し、「ヘブンリーブルー(西洋朝顔)」を咲かせ、「花街道」を作っています。白馬を訪れた人が少しでも花を見て安らいだ気持ちになって頂きたい、アルプスを望む、この景観の美しさを守りたい、という思いから活動が続けられています。

平成19年には、「自分達の活動に賛同する同じ思いの方々から寄付が得られるのではないか」との思いから、県内初の認定NPO法人にもなっています。



(連絡先) 〒399-9211 北安曇郡白馬村大字神城24211番地1 TEL 0261-71-8989  
Eメール [npo-hakubanhana@zpost.plala.or.jp](mailto:npo-hakubanhana@zpost.plala.or.jp)

## ●バラ色の人生●

(平成21年6月11日 取材)

### 特定非営利活動法人 ラ・ヴィアン・ローズ



「ラ・ヴィアン・ローズ」とは、「バラ色の人生」という意味です。同じ体験をした方と話がたくて、「乳がん患者この指とまれ!」と広報し、「乳がん体験者と家族の会」として平成13年9月に発足し、その後平成19年9月に法人化しました。

勉強会や講習会、「分かちあいの会」や「再発者のつどい」などを通して情報交換や悩み、不安を語り合い、がん負けず、生きる目標に向かっていけるような交流の場を提供しています。

最近では、乳がんだけでなく、がん患者さん全体に向けての勉強会などを行っています。「あわてず、あせらず、あきらめず。孤軍奮闘なんて愚かなことを考えないで仲間をつくりましょう。大きな力になるはずですよ!」

(連絡先) 〒390-1401 東筑摩郡波田町4181番地2 TEL 090-4728-2853 FAX 0263-92-6012  
Eメール [cat33190@pop21.odn.ne.jp](mailto:cat33190@pop21.odn.ne.jp) URL <http://lavieen2001.net/>

●自然の中で、のびのび子育てをしたい●

(平成21年9月9日 取材)

特定非営利活動法人山の遊び舎はらぺこ



平成17年4月、「自然の中で、のびのびと子どもたちを育てたい」との母親たちの願いにより、保育士、保護者、地域が一体となって子どもの育ちを見守り、一緒に楽しみ、共に喜びを分かち合う場としてスタートしました。

「はらぺこになるくらい夢中で遊び、しっかり食べて、しっかり睡眠をとる」ことを大切にしたいとの考えから、山で遊んだり、天竜川を散歩したり、また、畑で野菜や麦を作るなど自然の中で遊びや食育を行なっています。

(連絡先) 〒399-4432 伊那市東春近3660番地 TEL/FAX 0265-76-3341  
Eメール: yamanoasobiya@gmail.com URL http://harapeko.ww8.jp/

●地域の輪で子育てを●

(平成21年9月2日 取材)

特定非営利活動法人ふじみ子育てネットワーク

子育ては、喜びとともに多くの不安や悩みを日々抱えています。地域の中で一緒に悩み、また成長を喜び合える人がいたらどんなに心強いのか。地域に育つ子どもとその家族、そして子育てを支えるたくさんの人達が出会い、子育てを一緒に悩み、また成長を喜び合える場を提供したいという思いから、平成17年10月から活動を開始し、平成18年6月から「子育てひろばAIAI」を開設しました。

この施設は未就園児とその保護者がいつでも自由に集い、過ごせる子育てひろばで、親同士や地域住民との交流の場となっています。

(連絡先) 〒399-0213 諏訪郡富士見町乙事1230 研修センター内 TEL/FAX 0266-62-5505  
Eメール alai@mid.janis.or.jp URL http://www.alai-fukosnet.com



●化石燃料ゼロハウス「風の学舎」でロハスな体験●

(平成21年4月7日 取材)

特定非営利活動法人いいだ自然エネルギーネット山法師



会員の手作り設計から建築まで手がけたエコハウス「風の学舎」で、電気は風力発電と太陽光発電、暖房は薪ストーブと囲炉裏、さらに炊事はかまどという化石燃料ゼロの体験を通して、スローライフの楽しみや自然エネルギー利用のノウハウを知り、エコロジカルな生活が広がっていくことを目指しています。

また、炭焼きカマドでの炭焼きや田植えなどの農林業体験など、「田舎名人」（一芸に秀でた地域住民）による体験学習なども行っています。

(連絡先) 〒399-2602 飯田市下久堅下虎岩2235番地 TEL 0265-29-8517  
Eメール info@yamabousi.net URL http://yamabousi.net

●ともにこころの花を咲かそう●

(平成21年9月10日 取材)

特定非営利活動法人ウィズハートさく

こころの病や障害を持つ皆さんが、住みなれた地域で生き生きと自分らしく生活できることを目指して、「職・住・友・遊」のネットワーク支援の場を提供しています。共同作業所・センターでは、「いきがい・やりがい・はたらきがい」を合言葉に、生産活動や集団活動、地域交流活動を通じて、自主性を尊重しながら、一人ひとりにあった支援を行っています。

また、地域で安心・安全な生活を送る住まいの場としての「グループホーム」や友達づくりの場である「わくわくサロン」などにも取り組んでいます。

(連絡先) 〒385-0043 佐久市取出町183番地 TEL/FAX 0267-63-4048  
Eメール w-heart@sas.janis.or.jp URL http://www.wiz-heart.net/



●市民の輪でまちおこし●

(平成21年9月10日 取材)

特定非営利活動法人こもろの杜



小諸の魅力を生かしたまちづくり、にぎわいづくりのため、平成21年4月に小諸駅前に開店した「駐車場ガーデン」などを通して様々な取組みをしています。

「駐車場ガーデン」では、地場野菜を使用したおいしくて体にも良い「こもろの味」を発見し、食を通して交流を進めるコミュニティカフェと、花と緑の魅力的なまちづくりを目指す市民ボランティアによる美しいガーデンが楽しめるお店で、「ガーデンづくり」「小諸の味づくり」に夢の実現を目指す市民がスタッフとして集まって、このガーデンを運営しています。

(連絡先) 〒384-0025 小諸市相生町1丁目1番9号 TEL/FAX 0267-24-2525  
Eメール house@t-garden.org URL http://www.t-garden.org

# インフォメーション

## ミニ講座を取り入れたNPO法人設立相談を新たに行います

NPO法人の設立をお考えの方を対象に、新たにミニ講座を取り入れた設立相談を行いますので、是非、ご利用ください。

- 日 時 毎週水曜日 午後1時30分～午後3時
- 場 所 ボランティア交流センターながの会議室
- 内 容

- ①相談
- ②ミニ講座
  - ・NPOとは
  - ・NPO法人の現状
  - ・法人化するメリット・義務
  - ・設立の留意事項
  - ・活動紹介 など



- 申込方法 あらかじめ、当室へ電話（FAX又はメールも可）でお申込みください。

## NPO活動サポート事業として、県で使わなくなった物品をNPOの皆さんへ提供します

飯山高校と統合になった旧飯山照丘高校で使わなくなった物品を、6月30日にNPOの皆さんへ提供しました。提供対象となったのは県内に事務所があるNPO法人及びボランティア団体で、当日はあらかじめ申込みのあった22団体へ394点の物品を提供しました。

今後も提供物品について、当室のホームページでお知らせしていきます。

## 出前講座を行っています

県は、県職員が皆様の地域にお伺いし、施策の説明や意見交換をする「長野県政 出前講座」を行っています。NPO法人の設立や活動について話を聞きたいという希望がありましたら、概ね20名程度のグループで、県HPの「長野県政 出前講座注文書」を1ヶ月以上前にお出しく下さい。

<http://www.pref.nagano.jp/soumu/kocho/demae/kagami.htm>

## NPO法人の皆様 役員変更の届出等を忘れていませんか？

役員変更に伴う届出や事業報告書等の提出などを忘れていませんか。提出をしない場合には過料となる場合もありますので、忘れずに手続きをしてください。



**事業報告書等の提出** 事業年度終了後、3ヶ月以内に提出してください。

**役員変更等届出** 役員の新任、死亡、辞任、解任、住所の変更、改姓又は改名があった場合また、任期満了に伴い再任した場合には必要となりますので、法務局の変更登記手続きと併せて届け出てください。

**定款変更等届出** 事務所の所在地、資産に関する事項、公告の方法について定款の変更をした場合、届け出てください。

**定款変更認証申請** 上記以外について定款の変更をする場合は、定款変更認証申請が必要です。

## ◆ボランティア交流センターながのの会議室をご利用ください

ボランティア・NPO活動の会議や研修会の場としてご利用いただけます。

- ・定 員 30名
- ・申込方法 電話でお申し込みください。3ヶ月前から予約ができます。

### ボランティア交流センターながの

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2  
県庁東庁舎1階  
電話026-232-2221 FAX 026-233-3560  
URL <http://www.15.ocn.ne.jp/~pref-npo>  
Eメール [prefnpo@infoseek.jp](mailto:prefnpo@infoseek.jp)

## ◆ボラセンブログをご利用ください

○情報収集  
NPOやボランティア団体、地域の方々にお役に立つ情報をブログで配信しています。

助成金情報やイベント情報など、最新の情報を掲載していますのでご覧ください。

(リンク先は、<http://blog.goo.ne.jp/prefnpo/>)

また、毎週末にはブログの掲載情報をメールマガジンでも配信していますので、配信ご希望の方は、当センターのホームページへアクセスして、ご連絡ください。



スタッフ紹介

○情報発信  
ブログで発信したい情報がありましたら、当センターまでチラシをお送りいただくか、メール等でご連絡ください。(チラシは情報コーナーに置くこともできます)

## 発行 長野県企画部生活文化課 NPO活動推進室

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2 県庁東庁舎1階  
(4月からボランティア交流センターながの内に移動しました)

TEL 026-235-7189 FAX 026-232-2234  
URL <http://www.pref.nagano.jp/kikaku/npo/menu.htm>  
Eメール [npo@pref.nagano.jp](mailto:npo@pref.nagano.jp)